

# 「会社を乗っ取る気か！」と解雇された元・後継者が語る、 事業承継のすれ違いを防ぐ【ホンネの対話】

現在、経営者の高齢化等で黒字廃業の危機にある中小企業が増加しています。円滑な事業承継には「株式等の資産」だけでなく「知的資産」や「人」の引継ぎが不可欠ですが、現経営者と後継者間の「感情のすれ違い」が壁となり承継が頓挫するケースが後を絶ちません。

本セミナーでは、講師が父親の会社で改革を推進したものの、「会社を乗っ取る気か！」と解雇されたリアルな失敗体験を赤裸々に語ります。このしくじり事例をもとに、最大の壁である「合意形成」の実態と、すれ違いを防ぎお互いが腹落ちするための【ホンネの対話】のあり方をお伝えします。

## ■ 概要

### ●開催日時

2026年8月25日（火）14:00～16:00

### ●開催場所

江東区産業会館（第5・6展示室）

### ●参加費

無料

### ●定員

40名

定員になり次第、締切となります。ご参加いただけない場合のみ事務局よりご連絡いたします。

### ●申込方法

下記に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みいただくか、東商マイページよりお申し込みください。参加券は特に発行いたしませんので、当日受付にて、本参加 申込書またはお名刺をご提示ください。  
【イベント番号：207160】

### ●内容

1. 有名企業の「お家騒動」に学ぶ！事業承継の禁じ手
2. 「会社を乗っ取る気か！」解雇された元・後継者のしくじり体験
3. 悲劇を繰り返さない！

事業承継を成功させる3つのステップと公的支援

※内容は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

### ●講師紹介

中小企業診断士  
元印刷会社役員（元後継者）

和氣 友理 氏



和氣 友理（特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会 理事）

江東区出身。事業承継における自身の痛切な挫折経験から、事業存続の最大の壁は「対話不足」であると痛感。現在はその経験を活かし、正論だけでなく経営者や後継者の「感情」に寄り添う伴走支援（ホンネ外来）を展開。親族間のデリケートなすれ違いを対話で紐解き、双方が腹落ちする承継のサポートに尽力している。

講習会（2026年8月25日）参加申込書

FAX: 03-3699-5511  
東京商工会議所 江東支部 行

会社名			
所在地			
TEL		FAX	
参加者	役職：	お名前：	mail：

【本件問合せ先】 東京商工会議所 江東支部 担当：坂本（TEL:03-3699-6111）

◆ご提供いただいた情報は、本事業に関する連絡・記録のために使用いたします。また、東京商工会議所が主催する各種事業のご案内（メルマガ、DM及びFAX）のために使用することがあります。

※今後のFAX案内が不要の場合は、チェックボックスに印を入れ本紙をFAXにてご返送ください。 → （案内不要）